

製品名: NKAP ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14719**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	45kDa

抗原情報

遺伝子名	NKAP
別名	
遺伝子 ID	79576.0
SwissProt ID	Q8N5F7
免疫原	ヒトタンパク質由来の合成ペプチド。AA 範囲: 10-90

背景

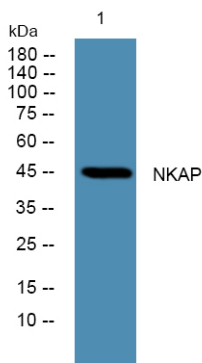
この遺伝子は、普遍的な転写因子 NF- κ B の活性化に関与するタンパク質をコードしています。このタンパク質はヒストン脱アセチル化酵素 HDAC3 および Notch コリプレッサー複合体と関連しており、Notch 標的遺伝子の転写抑制因子として作用します。また、 α T

細胞の発生にも必要です。関連する偽遺伝子が X 染色体上に同定されています。一方、関連するイントロンを含まないレトロコピーは、CDS が損なわれておらず機能的である可能性があり、6 染色体上に位置しています。[RefSeq 提供、2010 年 5 月]機能: TNF および IL-1 誘導性 NF- κ B 活性化の調節因子。PTM: DNA 損傷時に、おそらく ATM または ATR によってリン酸化される。配列注意: コンタミネーション配列。ポリ A 配列の可能性あります。類似性: UPF0396 ファミリーに属します。、

研究分野

転写、その他の因子、エピジェネティクスと核シグナル伝達、核シグナル伝達経路、NF κ B 経路、幹細胞、シグナル伝達経路、Notch 核、NF κ B 経路、免疫学、獲得免疫、T 細胞、非 CD、シグナル伝達

画像データ



Jarkat 細胞溶解液のウェスタンブロット分析、NKAP ウサギポリクローナル抗体を 1:1000 に希釈し、4°で一晩